NY マーケットレポート（2018 年 4 月 26 日）

2018年4月26日（木）

アジア主要株価	終値	前日比	年初来％
日経平均	22319.61	+104.29	-1.96%
ハンセン指数	30007.68	-320.47	0.30%
上海総合	3075.03	-42.94	-7.02%
韓国総合	2475.64	+26.83	0.33%
豪ASX200	5910.77	-10.78	-2.54%
インドSENSEX	34713.60	+212.33	1.93%

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	109.33	109.47	109.25
EUR/JPY	133.01	133.25	132.97
GBP/JPY	152.07	152.60	152.01
AUD/JPY	82.67	82.91	82.64
NZD/JPY	77.18	77.44	77.16
EUR/USD	1.2166	1.2188	1.2159

欧州主要株価	終値	前日比	年初来％
英FT100	7421.43	+42.11	-3.46%
仏CAC40	5453.58	+40.28	2.65%
独DAX	12500.47	+78.17	-3.23%
スペインIBX35	9902.30	+44.30	-1.41%
イタリアFTSE MIB	24039.63	+238.43	10.00%
南ア全株指数	57453.04	+465.85	-3.45%

コモディティー	終値	前日比	年初来％
NY GOLD	1317.90	-4.90	1.2%
NY 原油	68.19	+0.14	12.9%
COBTコーン	395.25	-0.50	10.1%
CRB指数	201.22	+0.529	3.8%
ドル指数先物	91.577	+0.405	-0.6%
VIX指数	16.24	-1.60	50.6%

米国主要株価	終値	前日比	年初来％
米ダウ平均	24322.34	+238.51	-1.61%
S&P500	2666.94	+27.54	-0.25%
NASDAQ	7118.68	+114.94	3.12%
南北米主要株価	終値	前日比	年初来％
トロント総合	15637.59	+127.84	-3.53%
ボルサ指数	48297.71	+239.50	-2.14%
ボベスパ指数	86383.20	+1338.80	13.06%

＊一部暫定値

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	109.33	109.42	109.07
EUR/JPY	132.36	133.23	132.29
GBP/JPY	152.19	152.73	152.07
AUD/JPY	82.58	82.78	82.53
EUR/USD	1.2104	1.2210	1.2097

Crypto Currency	本 日	前 日
CBOE Bitcoin(先物･期近)	9160	9090
CME Bitcoin(先物･期近)	9115	9050
Ripple（BSTP）	0.838	0.819
Ethereum（BSTP）	647.48	636.30
Bitcoin Cash	1360.26	1330.58

＊USD 6:00時点

4/27 経済指標スケジュール

08:30 【日本】3月失業率・3月有効求人倍率
08:30 【日本】4月消費者物価指数[東京都区部]
08:50 【日本】3月百貨店・スーパー販売額
08:50 【日本】3月鉱工業生産
08:50 【日本】3月小売業販売額
10:30 【オーストラリア】1Q生産者物価指数
10:30 【中国】3月工業利益
12:00 【日本】日銀金融政策決定会合[結果公表](時間不確定)
13:00 【日本】3月自動車生産
14:00 【日本】3月住宅着工戸数・3月建設工事受注
14:30 【フランス】1Q GDP
15:00 【ドイツ】3月輸入物価指数
15:45 【フランス】3月生産者物価指数・4月消費者物価指数
15:45 【フランス】3月消費者支出
16:55 【ドイツ】4月失業率・4月失業者数
17:30 【英国】1Q GDP
18:00 【欧州】4月経済信頼感・4月鉱工業信頼感
18:00 【欧州】4月サービス業信頼感・4月業況判断指数
18:00 【欧州】4月消費者信頼感
21:30 【米国】1Q GDP・1Q個人消費
21:30 【米国】1Q雇用コスト指数
23:00 【米国】4月ミシガン大学消費者信頼感指数

4/27 主要会議・講演・その他予定

・南北首脳会談
・黒田日銀総裁 会見
・ユーロ圏財務相会合
・EU経済・財務相理事会（～28日）

日本国債利回り	本 日	前 日
2年債	-0.128%	-0.133%
5年債	-0.094%	-0.098%
10年債	0.060%	0.058%
30年債	0.754%	0.749%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.593%	0.631%
英国 10年債	1.504%	1.539%
フランス 10年債	0.820%	0.850%
米国債利回り		
2年債	2.482%	2.490%
3年債	2.620%	2.633%
5年債	2.812%	2.826%
7年債	2.935%	2.954%
10年債	2.981%	3.000%
30年債	3.164%	3.183%

出所：SBILM

NY 市場レポート

« NY 市場概況 »

ＮＹ市場では、序盤に発表された米経済指標が良好な結果となったものの、反応は限定的となり、むしろ米長期金利の低下が続いたことが影響し、ドルは序盤から主要通貨に対して軟調な動きとなった。その後は、米主要企業の四半期決算が好調だったことを好感して主要株価が大きく上昇となったこともあり、ドルは堅調な動きとなった。一方、ドラギ ECB 総裁が、最近の景気減速について判断する必要があると発言したことを受けて、QE 終了に関する判断が先送りされるとの見方が広がり、ユーロは主要通貨に対して下落した。

主要な経済指標結果

欧州政策金利　0.00%（予想　0.00%・前回　0.00%）

中銀預金金利　-0.40%（予想　-0.40%・前回　-0.40%）

限界貸出金利　 0.25%（予想　0.25%・前回　0.25%）

出所：Bloomberg

ＥＣＢ声明
・保有債券の償還元本、必要な限り再投資する
・金利は資産買い入れ終了後もかなりの間、現水準にとど
・資産買い入れはインフレ軌道に持続的調整あるまで継続

3 月米耐久財受注（前月比）　2.6%（予想　1.6%・前回　3.0%⇒3.5%）

3 月米耐久財受注[除輸送用機器]　0.0%（予想　0.5%・前回　1.0%⇒0.9%）

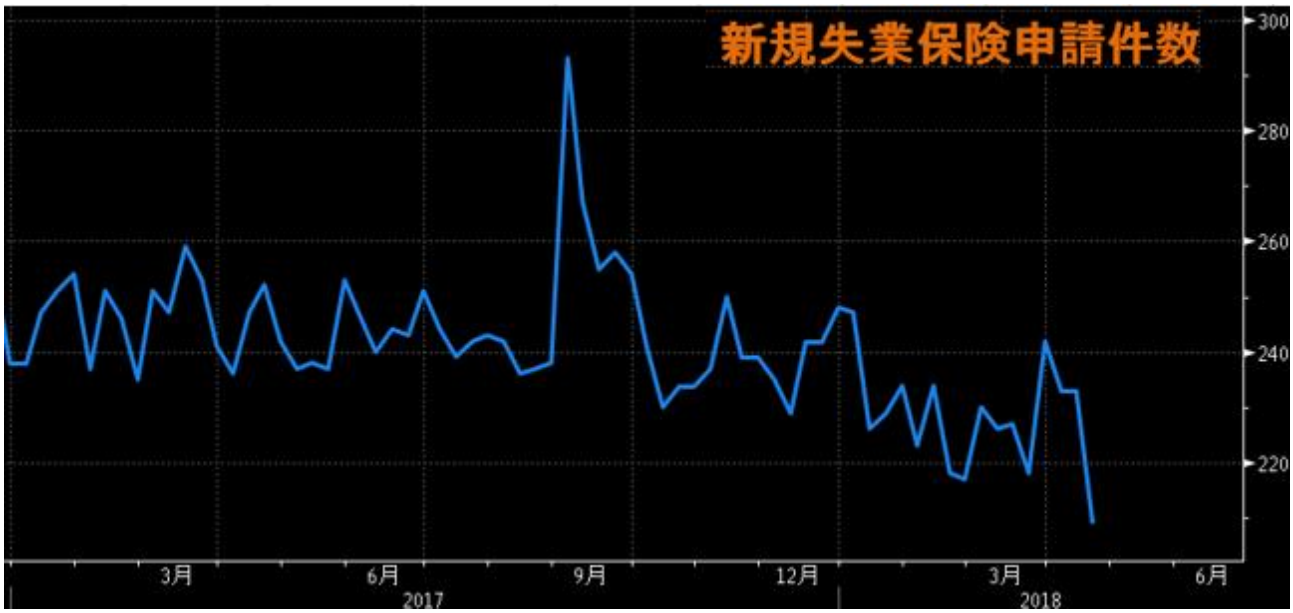
3 月の米耐久財受注は、前月比+2.6%の 2549 億 4700 万ドルとなり、2 ヵ月連続のプラスとなった。輸送機器が+7.6%となり、民間航空機が+44.5%、国防関連の航空機が-9.4%、自動車・同部品が+0.1%となった。輸送機器を除いた受注は横ばいだった。輸送機器以外では、一次金属が+1.4%電算機・電子製品が+1.3%、電機・家電が+0.1%、一般機械は-1.7%となった。資本財は+5.4%となり、資本財から国防関連を除いた受注は+6.0%。非国防資本財から航空機を除いたコア受注は-0.1%だった。また、国防関連は+0.9%となった。

出所：Bloomberg

米新規失業保険申請件数　20.9 万件（予想　23.0 万件・前回　23.2 万件⇒23.3 万件）

米失業保険継続受給者数　183.7 万人（予想　185.0 万人・前回　186.3 万人⇒186.6 万人）

米失業保険申請件数は、前週比-2.4 万件の 20.9 万件となり、1969 年 12 月 6 日までの週以来、約 48 年 4 ヵ月ぶりの低水準となった。申請件数の 4 週移動平均は、前週比-2250 件の 22 万 9250 件だった。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-2.9 万人の 183.7 万人となった。受給者数の 4 週移動平均は、前週比-9750 人の 184 万 9750 人。受給者比率は、前週と変わらず 1.3%だった。



出所：Bloomberg

ドラギ ECB 総裁の会見

・経済指標、景気の拡大ペース緩和を示唆
・ECB は、為替の注視を続ける
・潤沢な水準の金融緩和が必要
・ECB は、堅調で幅広い成長が続くと見込む
・ユーロ圏経済成長へのリスク、ほぼ均衡
・保護主義のリスク、より明白になった
・総合インフレ率、年内は 1.5%前後と予想
・社債購入の減少、季節的な要因を反映
・社債購入の削減、特定の戦略ない
・金融政策それ自体について議論はしなかった
・一部指標の悪化程度は予想外
・ECB は、インフレに関する自信は変わっていない

出所：総合分析チャート

米主要 3 指数は軒並み上昇

米株式市場は、米長期金利の上昇が一服したほか、米主要企業の四半期決算が好調だったことが買い安心感につながり、主要株価は堅調な動きが続いた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きが続き、一時前日比 318 ドル高まで上昇する場面もあり、結局約 1%高の 238 ドル高で終了した。一方、ナスダック、S&P500 はともに 1%以上の上昇となった。

出所：Bloomberg

セクター別変動率(ダウ平均)		
	セクター	変動率
1	消費者サービス	2.06%
2	石油・ガス	1.41%
3	金融	1.29%
4	消費財	1.19%
5	テクノロジー	1.10%

個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	銘柄	変動率
1	ビザ	4.84%
2	ホームデポ	4.70%
3	インテル	3.25%
4	GE	2.35%
5	マイクロソフト	2.11%

出所：データを基に SBILM が作成

ユーロは、当局者の発言を受けて下落

序盤に発表された米経済指標が良好な結果となったものの、米長期金利の低下が続いたことが影響し、ドルは序盤から主要通貨に対して軟調な動きとなった。その後は、米主要企業の四半期決算が好調だったことを好感して株価が大きく上昇となったこともあり、ドルは堅調な動きとなった。一方、ドラギ ECB 総裁が、最近の景気減速について判断する必要があると発言したことを受けて、QE 終了に関する判断が先送りされるとの見方が広がり、ユーロは主要通貨に対して下落した。

出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社
お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、 複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。
本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。